泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

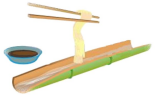
〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人　黒松内つくし園
泊村老人ホーム　むつみ荘
ＴＥＬ（0135）65-2255

発行責任者　施設長　髙橋　英俊
編集発行　むつみ荘広報委員会

面会等について

当施設では、緊急時を除く入居者様への面会並びに外出・外泊を禁止、「警戒ステージ1」になるまでは対面での面会は行わない事としております。LINE面会については、通常通り予約の受付をしております。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお願い致します。

涼を求めて流しそうめん



養護きらりユニットは毎年恒例の流しそうめんが行われました。そうめんだけではなくラーメンや人気のあるミニトマトなども用意しました。一年ぶりの流しそうめんでしたが、流れてくる勢いに負けずみなさんよく食べられていました。「麺が冷たくて美味しい」「たまに外で食べるのもいいね」と喜ばれていたようでした。食後のデザートには冷やしておいたスイカが出され、そうめんをたくさん食べた後でしたが、「これならいくらでも食べられる」とあっという間にスイカ一玉を食べ切っていました。日差しが照り付ける暑い日でしたが、暑さを忘れて楽しむことができました。

スイカ割りに活気溢れる

ご家族様から今年もたくさんのスイカやメロン等を頂きました。特養では、各ユニット毎に夏の風物詩”スイカ割り”を楽しみました。初めてスイカ割りをされる利用者も多く、大きいスイカを職員と一緒に力を合わせて割っていました。100歳を超える利用者も参加され、棒がスイカにあたる度に歓声が上がっていました。割ったスイカは、みんなで美味しく食べました。寄贈していただいた御家族の皆様には、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

むつみ荘合同慰霊祭

8月3日泊村主催によるむつみ荘合同慰霊祭が、泊村茅沼墓地にあるむつみ荘慰霊碑前で執り行われました。今年度の開催も規模を縮小し、泊役場の職員数名と髙橋施設長が参列しました。僧侶による読経の中、丁重に参拝・焼香し先亡者の御霊をお慰めいたしました。

職員4回目のワクチン接種終わる

希望職員を対象とした新型コロナワクチン4回目の接種が、8月19日から日程を4回に分けて行われました。今回は村の一般接種と一緒に茅沼診療所での接種となりました。すでに接種を終えた職員からは「気が付いたら終わっていた」や「痛くてびっくりした」と様々な声が聞かれましたが、特に大きなトラブル等はなく接種は無事終了しました。道内では依然として感染拡大が収まる見通がない状況となっています。より一層施設内での感染防止に職員一丸となって取り組んでまいります。

入居状況

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

【養護】　2022.8.25

市町村	入居	短期
泊村	23 名	6 名
共和町	5 名	
余市町	1 名	
札幌市	1 名	
	30 名	6 名

入居定員数30名、短期10名

【特養】　2022.8.25

市町村	入居	ショート
泊村	26 名	
岩内町	15 名	
神恵内村	1 名	
共和町	8 名	
寿都町	1 名	
余市町	2 名	
札幌市	1 名	
平取町	1 名	
	55 名	0 名

入居定員数60名
（ショートは空床利用）

畑収穫編

むつみ荘の畑では8月からミニトマトの収穫もできるようになりました。収穫した野菜はユニットで利用者と職員が一緒に調理して昼食や夕食と一緒に提供されました。今年も大豊作で、次はかぼちゃ、枝豆、さつまいもの収穫を楽しみにしています。

施設長雑感

全国の球児が熱闘を繰り広げた夏の甲子園で仙台育英高校が初優勝し、史上初めて優勝旗が白河の関を超え、東北の皆さんの長年の悲願が達成されました。お盆やそれに伴う帰省等、夏の各種催しが終わるとともに、泊村では朝夕の気温が20℃を下回る日も多くなり、豊穣の秋へと季節の移り変わりが感じられる時期となりました。また、本施設の菜園では数々の野菜が収穫の時期となり、利用者様をはじめ職員一同、大自然の恵みに感謝をしながら、舌鼓を打っているところです。今月は敬老の日（19日）を迎えることとなります。本年度100歳を迎える利用者様や米寿を迎える利用者様へ国や泊村からお祝いの品が贈呈される予定となっております。本施設におきましては、大変残念ながら新型コロナの蔓延拡大により施設全体で大々的にお祝いの会等を催すことはできませんが、居住ユニット毎に創意工夫しながら、イベント等を行うこととしております。なお、本施設では7月の利用者様に引き続き、先月職員を中心に第4回目のワクチン接種を行いました。近隣の医療機関や高齢者施設等でもクラスターが頻発している中、本施設では、利用者様の健康保持を最優先事項として、感染症はもとより、各種疾病・事故の発生防止に万全を期し、安全・安心な施設づくり進めて参りますので、今後とも、皆様のご理解並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設長
髙橋　英俊